



# Cultures United in MIYAGI

～多文化共生と国際化社会を考える～

「多文化共生社会」とは国籍、民族等の異なる人々が、互いに文化的背景等の違いを認め合い、人権を尊重し、地域社会の中で対等なメンバーとして共に生きる社会のことです。

宮城県内には約1万4千人の外国人の方が在住し、県内各地域に溶け込みながら、様々な生活を送っています。東日本大震災では、私たちと同様に被災し、復興に向けて歩んでいます。外国人県民の皆さんがどのように地域と関わりながら、震災を乗り越え、また社会活動に参加してきたのでしょうか。ぜひとも、みなさんにこのイベントへ来場していただき、「共に生きる」ということを知っていただければと思います。

2012 **2/17** [Fri] 15:00-19:50

入場無料

■ **seんだいメディアテーク 1F オープンスクエア**

● 15:00 — オープニングアクト 外国語指導助手(ALT)との交流&パネル展示

● 17:30 — 震災の記憶～私が見たもの～

コーディネーター: 大村昌枝 — (財)宮城県国際交流協会企画事業課長  
[エピソード1] アンドリュー・フリサ (アメリカ) — 気仙沼市ALT  
[エピソード2] 佐藤金枝 (台湾) — 南三陸町国際交流協会理事  
[エピソード3] J. F. モリス (オーストラリア) — 宮城学院女子大学教授

● 18:30 — 震災を語る ダニエル・カールと渡辺真理のトークセッション

● 19:35 — 震災復興への想い MONKEY MAJIKからのビデオメッセージ



ダニエル・カール



渡辺 真理



MONKEY MAJIK  
(映像出演)

■主催:宮城県 ■後援:(財)自治体国際化協会・宮城県教育委員会・仙台市・仙台市教育委員会 ■協力:(財)宮城県国際交流協会・(財)仙台国際交流協会  
お問い合わせ:宮城県経済商工観光部 国際経済・交流課 〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1 TEL:022-211-2972 E-mail:kokusaik@pref.miyagi.jp